

一般廃棄物・産業廃棄物処理施設維持管理記録簿 [管理型] (2019年 9月度)

対象期間:2019年 9月 1日 ~ 2019年 9月 30日

埋立廃棄物の種類及び数量[一般:規第4条の5の2 4号イ、産廃:規第12条の7の2 8号イ]

種 類		数量(単位)
一般廃棄物	焼却灰	2,262.000 (t /月)
	ごみ	1,669.960 (t /月)
	特定一般廃棄物(焼却灰)	40.710 (t /月)
	特定一般廃棄物(ばいじん)	2,213.440 (t /月)
	一般廃棄物 小計	6,186.110 (t /月)
産業廃棄物	燃え殻	670.070 (t /月)
	汚泥	554.280 (t /月)
	廃プラスチック	846.880 (t /月)
	廃プラスチック(非飛散性)	0.040 (t /月)
	紙くず	(t /月)
	木くず	34.370 (t /月)
	繊維くず	(t /月)
	動植物性残さ	(t /月)
	金属くず	2.540 (t /月)
	金属くず(非飛散性)	(t /月)
	ガラス陶磁器くず	1,759.710 (t /月)
	ガラス陶磁器くず(非飛散性)	(t /月)
	ガラス陶磁器くず(水銀使用製品)	(t /月)
	鉱さい	54.230 (t /月)
	がれき類	1,085.980 (t /月)
	がれき類(非飛散性)	(t /月)
	動物の死体	(t /月)
	ばいじん	310.390 (t /月)
	処分するために処理したもの(13号廃棄物)	(t /月)
	廃石綿等(特別管理廃棄物)	(t /月)
	特定産業廃棄物(燃え殻)	(t /月)
	特定産業廃棄物(ばいじん)	8.690 (t /月)
	産業廃棄物 小計	5,327.180 (t /月)
合 計	11,513.290 (t /月)	

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[一般:規第4条の5の2 4号ニ及びホ、産廃:規第12条の7の2 8号ニ及びホ]

採取場所	地下水等		放流水
	下部調整池脇自噴井戸	シート下ドレーン水	別紙平面図の通り
採取日	2019年 9月 4日	2019年 9月 4日	2019年 9月 4日
分析結果が得られた日	2019年 9月 11日	2019年 9月 11日	2019年 9月 11日
電気伝導率	94.3 ms/m	101.8 ms/m	
塩化物イオン濃度	69.0 ppm	69.0 ppm	
水素イオン濃度			7.45 pH
生物学的酸素要求量			0.7 ppm
化学的酸素要求量			3.7 ppm
浮遊物質			1未満 ppm
窒素含有量			2 ppm
異常の有無	有 ・ (無)	有 ・ (無)	
必要な措置を講じた日付とその内容(異常が認められた場合記入すること)			

残余の埋立容量(年1回測定)[一般:規第4条の5の2 4号リ、産廃:規第12条の7の2 8号リ]

計測日	残余容量(m³)
2019年 9月 30日	2,202,986.2

施設の点検[一般:規第4条の5の2 4号ロ、ハ、ヘ及びト、産廃:規第12条の7の2 8号ロ、ハ、ヘ及びト]

	擁壁等	遮水工	調整池	浸出水処理設備
点検日	2019年 9月 30日	2019年 9月 30日	2019年 9月 30日	2019年 9月 30日
異常の有無	有 ・ (無)	有 ・ (無)	有 ・ (無)	有 ・ (無)
必要な措置が講じた年月日とその内容(異常が認められた場合のみ記入すること)	20年 月 日	20年 月 日	20年 月 日	20年 月 日

※ 保有水等の導水管、浸出液処理設備の配管の防凍の為の対策について、当施設は標高1000mに位置している。その為、冬季の気温低下を考慮し埋設配管にて設置してい[一般:規第4条の5の2 4号チ、産廃:規第12条の7の2 8号チ]

水質検査の実施状況と措置(年1回測定)[一般:規第4条の5の2 4号ニ及びホ、産廃:規第12条の7の2 8号ニ及びホ]

	地下水等		放流水
	20年 月 日	20年 月 日	20年 月 日
採取場所	下部調整池脇自噴井戸	シート下ドレーン水	別紙平面図の通り
分析結果が得られた日	20年 月 日	20年 月 日	20年 月 日
分析結果	計量証明の添付	計量証明の添付	計量証明の添付
異常の有無	有 ・ 無	有 ・ 無	
必要な処置を講じた年月日とその内容(異常が認められた場合記入すること)			